



いのち支える

厚生労働大臣指定法人いのち支える自殺対策推進センター主催

プログラム

## 第1回 自殺報道のあり方を考える勉強会 ～報道の自由と自殺リスクの狭間で～

2021年6月20日（日）14時～16時30分

時間	内容	出演者（敬称略）
14：00	開会 ※13時半から開場予定	
14：00 14：05	開会の挨拶	清水康之（JSCP代表理事）
14：05 14：20	WHO自殺報道ガイドライン及び、昨年の自殺報道が自殺者増に与えた影響について	JSCP分析チーム
14：20 14：45	【講演1】 デジタル時代の自殺報道の現状と課題	古田大輔（ジャーナリスト／メディアコラボ代表）
14：45 15：10	【講演2】 社独自のガイドライン作成とニュース報道の現場での取り組みについて	永田工（朝日新聞社 社会部兼地域報道部次長）
15：10 15：35	【講演3】 自殺の抑止力となる「パパゲーノ効果」に着目したプロジェクトについて	渡辺由裕（NHK 大型企画開発センター チーフ・プロデューサー）
15：35 15：40	休憩	
15：40 16：20	ディスカッション・質疑応答	清水康之、古田大輔、永田工、渡辺由裕、後藤怜亜（NHKディレクター）
16：20 16：25	閉会の挨拶	清水康之
16：25 16：30	アンケートフォームへの回答	
16：30	閉会	

### 伝達事項

- 【事前協力依頼】 入室前にご自身のZoomの表示名を「所属先・お名前」にあらかじめご設定ください。
- 本勉強会の撮影・録音、録画は固くお断りいたします。もし、本勉強会について取材ならびに記事化をご希望される場合には [press@jscp.or.jp](mailto:press@jscp.or.jp) までにご連絡ください。画像素材の提供はこちらからさせていただきます。
- 本勉強会の講演資料は、一部を除いて、勉強会終了後にお送りいたします。
- その他のお問い合わせについても [press@jscp.or.jp](mailto:press@jscp.or.jp) までにご連絡ください。